

TPP問題を考えるシンポジウム

11/23 金・祝

午後2時から4時まで
千里ニュータウンプラザ 2階
千里市民センター大ホール



食料自給率たった13%に!?



保険のきかない医療が拡大!?



公共工事を米企業に!?

TPP交渉参加についての日本医師会の見解

日本医師会はこれまで、政府が、TPPにおいて日本の公的医療保険制度を除外することを明言するように求めてきた。しかしこのことについて政府からいまだ明確な回答はない。それどころか、日本医師会の懸念がますます強まっていることから、日本医師会は、あらためてTPP交渉参加に反対の立場を明確にすることとした。
(日本医師会ホームページより)



写真は「TPP交渉参加に反対し、日本の食と暮らし・いのちを守る全国決起集会」で萬歳章JA全中会長(左)と握手する志位和夫委員長=2011年10月26日、東京・日比谷野外音楽堂

日本の食と暮らし、医療がTPP(環太平洋連携協定)によって大きく変わろうとしています。

TPPで予想される不安は、「関税ゼロ」は例外無しであり、食の安全も医療も「アメリカ型」に大改造されることです。政府においてすすめられている交渉内容は国民にまったく秘密裏です。

このままでは農業生産者だけでなく、すべての国民にとって重大な影響が出てくると言われています。市民、専門家、医療関係者、自治体関係者が共に考えるシンポジウムです。

ご一緒に考えてみませんか。

日本共産党吹田市議団/議会報告

2012年11月 号外 発行-日本共産党吹田市議会議員団
〒564-8550 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号
TEL06(6337)6853 FAX06(6337)6854 ホームページhttp://www.jcp-suita.org